

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2024年 8月 22日
留学先大学	ハワイ大学ヒロ校（日本語名） University of Hawaii at Hilo（現地言語名）
留学先の所属学部等	☒ 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名 日本語名：芸術科学学部 現地言語での名称：College of Arts and Sciences ☐ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他：
留学期間	2024年8月～2025年5月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部
学年 ※出発時の本学での学年	2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

留学先の大学のホームページに飛び、主に大学ではどんな団体が活動しているのか、どんな授業を展開しているのかを調べて準備していました。大学側が留学生用に持っていくべきものや寮生活で必要となるものなどをホームページ上でリストアップしてくれていたのも、個人的に荷造りの時にとても役立ちました（※1）。また、明治大学の留学報告書の一覧にはなかったものの WEB 上でハワイ大学ヒロ校に行った先輩の留学報告書を見つけたため、それを参考に留学の準備を進めていました（※2）。海外の大学は単位数であったり履修登録のシステムが日本と異なるため、そういったことを出発前にあらかじめ調べておくともスムーズに履修登録ができると思います(waitlist や prerequisite など)。

※1 UH Hilo University Housing FAQ <<https://hilo.hawaii.edu/housing/>>

※2 明治大学 留学報告書 ハワイ大学ヒロ校

<https://www.meiji.ac.jp/cip/report/6t5h7p00000gfqjq-att/FP_Final_2019_US_HawaiiHiro_100.pdf>

Ⅱ-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：F-1	申請先：在日米国大使館
ビザ取得所要日数：約 1 ヶ月 (申請してから何日 / 何週間要したか)	ビザ取得費用：\$535 (SEVIS 費\$350+ビザ申請費\$185)
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？	
DS-160、I-20、パスポート、英文残高証明書、SEVIS 費支払い証明書、証明写真 (5cmx5cm)、スポンサーレター 面接には DS-160 確認ページ、I-20、面接予約確認書、SEVIS 支払い証明書、パスポート (これまでのものも含む)、証明写真、スポンサーレター (必要な人のみ) が必要でした。 DS-160 は米国大使館のホームページからオンラインで申し込みをしました。申し込みまでに寮の住所や両親「以外の」緊急連絡先など、たくさんの情報を入力しなければいけないため、留学先の大学から I-20 を受け取ったらずすぐに取り掛かることをお勧めします。ちなみに私は最低でも 3 日かかりました。 SEVIS の支払いは“U.S. Immigration and Customs Enforcement (ICE)”のホームページからオンラインで済ませました。意外と忘れられがちなのでビザ面接の前に必ず済ませるようにしてください。 スポンサーレターについて、もし自分のではなく親の英文残高証明書を提出する場合は、親が留学費用を負担することを証明したスポンサーレターが必要になるので注意してください。	
2. 具体的な申し込み手順を教えてください。	
DS-160 の申し込み、SEVIS の支払いを済ませる→“USTravelDocs”にて面接予約をする→面接→ビザ受け取り	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？	
・何ヶ月間留学する予定か ・日本の大学では何を専攻しているか ・留学先の大学では何を学ぶ予定か	
4. ビザ取得に関して困った点・注意点	
提出書類の種類がとにかく多かったため、自分の申請するビザにはどんな書類の提出が必要なのかを把握するのに時間がかかりました。私はそのせいで面接日程の申し込みが遅れて留学直前の 8 月にビザを取ったため、なるべく早く書類を完成させて面接の日程を早め早めに決めることをおすすめします。6 月初めにはすでに 7 月末までの面接日程が埋まっていたため、4~5 月までにビザ申請全ての過程を済ませたほうが良いかと思います。私は周りの友達にやり方を教えてもらいながら何とかビザ面接に辿り着きました。	
Ⅱ-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）	
その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。	
大学の周辺で市バスが走っていると聞いたので、市バスに乗る時に現金を 1 ドル札多めで持参しました。ですが洗濯機や乾燥機、その他買い物などの時は全てクレジットカードで支払いを済ませていたので現金はほとんど使いませんでした(友達と Uber に乗った時に割り勘で使用したくらい)。クレカの支払いのみというところもある(寮の洗濯機はそうでした)ので、もしクレジットカードを持っていないという人は留学前に必ず作っておくべきだと思います。 現地についたあと、留学先大学から送られてきた SIM カードをスマホに入れ替えて現地の携帯電話番号をもらい、留学中はずっとそれを使っていました。	

Ⅲ. 現地到着後のなぐれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	ハワイアン航空				
航空券手配方法	JTB ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	ヒロ国際空港	現地到着時刻	12:04		
キャンパスへの移動手段	☐ 大学手配 の出迎え	☐ 知人の 出迎え	☐ 公共交通機関 (☐ バス ☐ 電車)	☒ タクシー	☐ その他 ()
移動の所要時間	約 20 分				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等

事前に大学からシャトルバスの案内がきていたのですが、私は申し込みをし忘れてしまったため空港でタクシーを呼んで寮まで移動しました(\$16.20)。空港に到着したとき、タクシー会社がちょうどお昼休憩をしていたためタクシーを呼ぶのに 1 時間程度かかりました。きちんと大学のシャトルバスを予約するか、空港に到着する時間を早め/遅めにするをお勧めします。

大学到着日	8 月 20 日 14 時頃
-------	----------------

2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか？	☒ はい ☐ いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	☒ 寮 ☐ アパート ☐ その他 ()	
部屋の種類	☐ 一人部屋 ☒ 二人部屋 ☐ その他 ()	
ルームメイト	☐ 日本人学生 ☒ 他国からの留学生 ☐ その他 ()	
住居を探した方法	☒ 大学の斡旋 ☐ 自分で探した ☐ その他 ()	
住居の申込み手順	"UH Hilo University Housing"で検索→"Incoming UH Hilo students start here"をクリック→ 住みたい寮を決めて"Apply Today"をクリック→"Login"で自分のアカウントにログインしてから "HILOHAWAII Student SSO Login"をクリック→"Housing Application"をクリックして個人情報を入力→申し込み完了	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

留学先の大学から事前に案内が来ていたので、渡航前に申し込みを済ませました。これといったトラブルは特にありませんでした。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	☒ あった ☐ なかった
日程	8/21～24
参加必須ですか？	☒ 必須 ☐ 任意参加
参加費用は？	☒ 無料 ☐ 有料 (金額：)
内容の様子は？	基本的に在校生と 1 年生・留学生が交流するレクリエーションのようなものでした。 キャンパスツアーやバスツアーなど、さまざまなイベントがあるので現地での友人作りのために積極的に参加しました。また、留学生用のオリエンテーションでは履修登録の注意点や学内システムについての説明を受けました。
留学生用 特別ガイダンス	☒ あった ☐ なかった
授業開始日	8 月 26 日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？

ありませんでした。

2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

予防接種は日本で済ませてきたため、ありませんでした。

3. 現地で銀行口座を開きましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

しませんでした。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

携帯電話は購入しませんでした、留学中に使用する携帯電話番号を現地で作りました。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はどのような形で行いましたか？

☒ 出発前に（4月13日頃）

☒ オンラインで登録 ☐ 志願書類に記入して登録 ☐ できなかった ☐ その他（ ）

☐ 到着後に（ ）月（ ）日頃）

☐ オンラインで登録 ☐ 国際オフィス等の仲介 ☐ できなかった ☐ その他（ ）

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

☐ あった ☒ なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

“MyUH Services”で検索→サインインして“STAR GPS Registration”をクリック→“Enter”をクリック→自分の留学期間の“Register-Add/Drop classes”をクリック→履修したい授業を入力する→“SUBMIT-ADD/DROP CLASSES”をクリック→完了

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

できました。私は出発前に履修登録を済ませていたのですが、現地に到着したあと思ったより大学が広く、教室移動に時間がかかることがわかって急遽授業スケジュールを変更しました。それでも履修したい授業は取れたので結果オーライでした。

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入

	月	火	水	木	金	土	日
5 : 00							
6 : 00							
7 : 00							
8 : 00	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床
9 : 00							
10 : 00	課題					課題	友人と遊ぶ (アクティビティに参加)
11 : 00	課題	授業		授業		課題	
12 : 00	課題	授業		授業	授業	昼食	
13 : 00	昼食	授業	授業	授業	授業	課題	
14 : 00		授業	授業	授業	授業	課題	
15 : 00			授業			課題	
16 : 00							
17 : 00						夕食	
18 : 00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食		夕食
19 : 00							
20 : 00	入浴	入浴	入浴	入浴	入浴	入浴	入浴
21 : 00							
22 : 00							
23 : 00							
24 : 00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舍、生活全般について等、自由に書いてください。

大学のあるヒロは、日本をはじめアジア系の人が多く住んでいる地域なので比較的馴染みやすいかなと思います。現地の生徒や先生たちも基本明るく、優しく接してくれます。大学が本当に広いので最初は教室の場所を見つけるのに一苦労しましたが、現地の学生さんに話しかけると優しく道案内してくれたので、困ったら周りの人を頼りましょう！

授業は一時間程度の授業が週に 2 コマあるのが一般的ですが、授業によっては二時間半の授業が週に一コマのものもあります。日本と違って大講義室で授業を行うといったスタイルは減多になく、大半の授業が少人数（10～20 人程度）で行われていました。授業の規模は多いところで 40 人程度でした。私は外国の文化と日本文化の差異についてを中心に学びたかったので、文化系の授業を中心に履修しました。

留学中は“Hale Alahonua”という大学附設の寮でルームメイトと一緒に生活していました。寮に個室がついており、しっかりプライベートが確保できるという点で選びました。トイレとシャワールームは部屋の中についていて、ルームメイトと共用になります。料理をする時は寮の一階にある共有キッチンが使えますが、あまり綺麗ではないので使うとしてもコンロや電子レンジに留めたほうが個人的に良いかと思います。洗濯は一階のランドリールームを使っていました。寮は自動販売機があつたり卓球台などの娯楽スペースが充実していたので、よく友達と自由時間に遊んでいました。

昼食はキャンパス内にある食堂やカフェで、夕食は少し離れたところにある寮生専用の食堂で友達と食べていました。キャンパス内の食堂やカフェでは寮の meal plan を申し込んだ時についてくる“Flex Points”をお金代わりにしてご飯を買うことができます。私は毎回それを使って昼ごはんを買っていました。レギュラーメニューのほかに（他より高いですが）日替わりのメニューもあるので、食べ物に飽きることはあまり無いと思います。ですが、日本食（特に汁物や麺類）はほとんどの確率で出ないので、私はよく友達とキャンパス外にある日本食屋さんに行っていました。

国が違えば文化も異なるということは言わずもがなですが、到着してすぐその国の文化に適應することは容易ではありません。人とのコミュニケーションの方法であつたり、洗濯や買い物といった日常生活でのことなど、さまざまな点が日本のそれとは異なるため到着してから 1 ヶ月ほどは生活に慣れるのに苦労しました。ですが、現地での生活に慣れ始めた今では現地での留学生活を楽しく送れていると思います！

